

2015年9月10日

日立と日本アキュレイが「日立高精度放射線治療研修センター」を開設

株式会社日立製作所と日本アキュレイ株式会社は、放射線治療システム「トモセラピーシステム」のサポート体制のさらなる拡充と、放射線治療システム事業の強化・拡大を目的に、日立メディコの柏事業場内に「日立高精度放射線治療研修センター」を本日開設しました。

本研修センターには、日本アキュレイの米国本社 Accuray Incorporated が供給するトモセラピーシステムを設置し、放射線腫瘍医や診療放射線技師、医学物理士が実機に触れながら、操作や管理方法など一連の研修プログラムを学ぶ施設としての活用を想定しています。なお、本研修センターは日立メディコが運営し、2016年4月1日以降、日立が承継する予定です。

近年、副作用の少ないがん治療法のひとつとして、放射線治療が注目されており、特にがん周辺の正常部位への影響を低減しながら、腫瘍の形状に合わせて高い精度で放射線照射を行う高精度放射線治療へのニーズが高まっています。日立は、放射線治療システムのリーディングカンパニーとして粒子線治療システムを製造・販売し、日立メディコは、高精度放射線治療の分野で世界トップクラスのブランドのアキュレイ社と提携して、2012年7月からトモセラピーシステムを国内で独占販売するなど、日立グループ全体で幅広い放射線治療ソリューションを提供しています。

これまで本システムの使用開始時に、放射線腫瘍医や診療放射線技師、医学物理士に対する治療技術や品質管理の研修を、導入施設にて行ってきましたが、このたび研修環境の充実と学習効率の向上のため、本システムの実機を設置した本研修センターを本日開設しました。

以上